若葉総合高等学校 令和 6 年度

教科

国語

単位数:

科目現代の国語

教 科: 国語 科 目: 対象学年組:第年3学年 A 組~ F 組

現代の国語

(A·B·D:川上 靖雄)(C·E·F:坂口 菜穂子)

東京書籍『現代の国語』 使用教科書:

教科

教科担当者:

国語

の目標: よりよく「読む」」「書く」「聞く」「話す」ための基礎力育成の充実

【知識及び技能】

段落や指示語、接続詞などに着目しながら、文章を的確に読みこなす。 文脈や論理構成を意識しながら、文章の骨子を把握する。

【思考力、判断力、表現力等】

・社会生活の中での他者との関わりをふまえ、思考する力・想像する力を伸ばし、伝え合う力を育てる。

【学びに向かうカ、人間性等】

・進んで情報を収集し、筆者の意見や描かれている事柄に対する理解を深めようとする。

科目

現代の国語

の目標: 論理的に「読む」」「書く」「聞く」「話す」ための基礎力の養成

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】 ・論理的に考える力や、他者への共感力・想像力を伸ば し、伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりで きるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで情報を収集し、筆者の意見に対する理

・段落や指示語、接続詞などに着目しながら、 論理的な文章を的確に読みこなす。

解を深めようとする。 ・筆者の問題提起に対し、自分の考えを他に伝

・論理構成を意識し、筆者の主張を適切に把握する。

える形で表現する。

	~ ~ ~ P \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	火 游在日 上南		領垣		-7. /T. +B /#			44	配当
	単元の具体的な指導目標		話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	時数
	単元 視点を変える 【知識及び技能】・文語、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力・人間性等】・粘り強く本文の要点を把握したり、比較をしたりしている。	・指導事項・教材 ・一人1合端末の活用 等 『木を見る』 『木を見る』 『水の東西』 ・タイトルや具体例に注意して主張をとらえ、物事を多様な視点から見る姿勢をう。 ・「水」をめぐる日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。 ・WS・小テスト・端末活用	0	0 0 0		単元 視点を変える 【知識及び技能】 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。[(1)オ] 【思考力・判断力・表現力等】 ・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、用紙や要点を把握する。[C(1)ア] 【学びに向かう力・人間性等】 ・粘り強く本文の要点を把握したり、比較をしたりしている。	0	0	0	8
1 学期	単元 発想を広げ課題を見つけ 【知識及び技能】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・実社会の中から適切な話題を決め、情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 【学びに向かう力・人間性等】 ・発想を広げて整理して、発表しようとしたり意見をまとめようとしたりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 「発想を広げて課題を見つける」 「発聞をまといて課題を見つける」 「新聞記事をもとに問をつくり、 意とまとめる」 ・読んだ文章から問をつくり、構 成を工夫して意見をまとめる。 ・端末活用	0	0	0	単元 発想を広げ課題を見つけ 知識及び技能 ・ 言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。[(1)ア] 【思考力・判断力・表現力等	0	0	0	5
	定期考査									1
	単元 言葉へのまなざし [知識及び技能] ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等] ・内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりして、自分の考えを深める。 【学びに向かう力・人間性等] ・筆者の主張をふまえ、言葉の働きについて自分の考えをまとめようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『「身銭」を切るコミュニケー ション』 『言葉は世界を切り分ける』 ・書かれている内容を理解し、用 紙を読み深と比較することで言葉の 意味のあり方を理解し、言葉に関 心を持つ。・WS・小テスト・端末活用	0	0	0	単元 言葉へのまなざし 「知識及び技能」 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。[1)ア] 【思考力・判断力・表現力等】・内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりして、自分の考えを深める。[c(1)イ] 学びに向かう力・人間性等】・筆者の主張をふまえ、言葉の働きについて自分の考えをまとめようとしている。	0	0	0	10
	定期考査									1
	単元 メディアを考える 【知識及び技能】 ・必要な語句の量を増やし、語句や語彙 の構造や特色、用法及び表記の仕方など を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章や図表などにきまれている情報を 関係づけながら、内容や書き手の意図を 解釈する。 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の主張に対する自分の考えをまと める。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『広告の形而上学』 『時間と自由の関係について』 ・比喩に注意して、広告の奇妙さについて書かれた評論を読み、現代社会の特質について考える。・時間と自由の関係についての筆者の主張を読み取り、必要に応じて内容を要約する。・WS・小テスト・端末活用	0	0	0	単元 メディアを考える 【知識及び技能】 ・必要な語句の量を増やし、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解している。[(1) エ] 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章や図表などに含まれている情報を関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈する。[C(1) イ] 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の主張に対する自分の考えをまとめようとしている。	0	0	0	7
	単元 情報を収集する 【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫する。 【学びに向かう力・人間性等】	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 「メディアを適切に使い分けながら、情報を収集する」 「調べた情報を説明資料にまとめる」 ・情報を集めて整理し、考えを深める。	0	0	0	単元 情報を収集する 【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を 深めている。[(2) エ] 【思考力・判断力・表現力等】 ・考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの仕方 や結論の出し方を工夫している。[A(1) オ] 【学びに向かう力・人間性等】	0	0	0	7

	・各メディアの特徴について考えを深める。	相手や目的に応じてまとめる。 ・WS・小テスト・端末活用				・各メディアの特徴について考えを深めようとしている。	`			
	定期考査									1
学期	単元 共に生きる 【知識及び技能】・文 話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力・人間性等】・現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解したうえで自分の考えを深め、まとめる。	・指導事項・教材 ・一人 1 合端末の活用 等 『真の自立とは』 『自由と市場』 ・「自立」の在り方について考察 する評論を読み、自分の考えを持 ち、視野を広げる。 ・比喩や具体例に注意して内容を 読み取り、自立とそれを支える。 ・WS・小テスト・端末活用	0	0	0	単元 共に生きる 【知識及び技能】 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 [(1)オ] 【思考力・判断力・表現力等】 ・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 [C(1)ア] 【学びに向かう力・人間性等】 ・現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解したうえで自分の考えを深め、まとめようとしている。	. 0	0	0	9
	単元 科学から見た人間 【知識及び技能】 ・必要な語句の量を増やし、語句や語彙 ・必要な語句の量を増やし、語句や語彙 の構造や特色、用法及び表記の仕方など を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章や図表などに含まれている情報を 関係づけながら、内容や書き手の意図を 解釈する。 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の考えを読み取り、自分の考えを 深める。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『生物の多様性とは何子に座れないのか』・生物多様性につい自立を で、一人1台端末の活用 等 『生物の多様性とは何子に座れないのか』・生物多様性につい自らでいる。 れた評論を読み、といず名えを深めれた評論を読み、について考えを深めた。 を派していても大人間と、 を取しながら論じた評論を読み、できる。・人びら論じた評論を表る。 ・WS・小テスト・端末活用	0	0		単元 科学から見た人間 【知識及び技能】 ・必要な語句の量を増やし、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解している。[(1) エ] 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章や図表などに含まれている情報を関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈する。[C(1) イ] 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の主張に対する自分の考えをまとめようとしている。		0	0	5
	定期考査									1
3 学期	単元 時代・社会・人間 【知識及び技能】 ・実社会とのかかわりを考える読書の意義について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・目的や場に応じて適切な話題を決め、情報を収集整理して伝え合う内容を検討する。 【学びに向かう力・人間性等】 ・歴史や社会について考えを深める。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『少女たちの「ひろしま」』 『ラップトップを抱えた「石器 人」』・戦時下に生まれた人中常と悲劇に思いを巡らし、時代 や社会について自分の考えをび、人類の限界について自分の考えを述べる。・・WS・小テスト・端末活用	0	0		単元 時代・社会・人間 【知識及び技能】 ・実社会とのかかわりを考える読書の意義について理解を深めている。[(3)ア] 【思考力・判断力・表現力等】・目的や場に応じて適切な話題を決め、情報を収集整理して伝え合う内容を検討している。[A(1)ア] 【学びに向かう力・人間性等】・歴史や社会について考えを深めようとしている。		0	0	14
	定期考査									1
										合計

十川汉未可四	当 机水孔							
若	<mark>葉総合高等</mark> 学	学校 令和	6 年度	教科	国語	科目	論理国語	
教 科:	国語	科 目:	論理国語		単位数: 2	単位		
対象学年組:	第 3 学年 A	組~ F 組	•			•		
教科担当者:			(A・C・E∶清:			f雄)		
使用教科書:			三省	`堂『精選	論理国語』			
教科	国語	の目標	票: よりよく「読むJ」「書く」	「聞く」「話す」	ための基礎力育成の充実			
【知識及	及び技能】		接続詞などに着目しながら、文 戊を意識しながら、文章の骨子を		なす。			
【思考力、判	断力、表現力等】		いる意見、問題提起を自分に引き		列を挙げて理解を深める。			

【学びに向かう力、人間性等】・進んで情報を収集し、筆者の意見や描かれている事柄に対する理解を深めようとする。 ・筆者の問題提起に対し、自分の考えを他に伝える形で表現する。

	W	15 W - T D - 1 - 1	・論理的な文字に注 ・論理の形でに注 ・語理の形でに注 ・語の形でに対 ・程学的なる。 「思考的なもす ・経の者を一般でではなった。 ・経のでではなった。 ・経のでではなった。 ・経のでは、 ・とでき		ì	ET TT 1-17 146			44-	配当
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	話・	書	読	評価規準	知	思	態	時数
	単元 リスク社会」を生きる 【知識及び技能】・ 論理的な文章の構成を適切につかむ・ 論理の形に注目して、筆者の意見を的確 に把握する。 ・科学的なものの見方、考え方を理解した うえで、筆者の指摘する事柄に対して具体 例を挙げて考える 【学びに向かう力・人間性等】・ 必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、もかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 評論『コンコルドの誤り』(長谷川 眞理子) ・文章の読解 ・コンコルドについて、あるいは類 似概念のサンクコスト(埋没費用) について調べる	0	0	0	【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・科学的なものの見方、考え方を理解したうえで、筆 者の指摘する事柄に対して具体例を挙げて考えられて	0	0	0	6
	単元 心と向き合う 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に担居する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・精神分析学の基本となる考え方をつかみ、適応機制などの既習範囲の理解を深める。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 評論『恐怖とは何か』(岸田秀) ・文章の読解 ・フロイトの自我モデルについての 概要理解、保健で既習の適応機制 (防衛機制)について確認する	0	0	0	単元 心と向き合う 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・精神分析学の基本となる考え方をつかみ、適応機制などの既習範囲の理解を深めている。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	0	0	0	6
1	定期考査									1
学期	単元 国際社会を考える [知識及び技能] ・論理的な文章の構成を適切につかむ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に担握する。 [思考力・判断力・表現力等]・規定数材『水の東西』も想起しながら、異文化理解について考えを深める [学びに向かう力・人間性等]・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 評論『「文化が違う」とは何を意味 するのか?』(岡真理) ・文章の読解 ・既習教材『水の東西』について確 認 ・異文化理解について、最近の ニュース、トピックの検索	0	0	0	について考えを深められている 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	0	0	0	7
	単元 言葉を見つめるⅡ 【知識及び技能】・論理的な文章の構成を適切につかむ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】・「対等な関係のコミュニケーション」の希少さが、社会的な場面ではどのように表れるか、実例を挙げて考える。 【学びに向かう力・人間性等】・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。考たことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人 1 合端未の活用 等 評論『「対話」の言葉をつくる』 (平田オリザ)・文章の読解 ・日本社会の中での「対等な他者と の関係」が実際にどのような場面に 限られるかを確認 ・部活動など、実際のコミュニケー ション場面での難しさを挙げあって みる	0	0	0	単元 言葉を見つめるⅡ	0	0	0	4
	定期考査									1

	単元 市民社会」について考 「知識及び技能」・ ・論理的な文章の構成を適切につかむ・ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確 に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】・ ・筆者の半世紀以上昔の指摘が、現代社会 でも有効かどうか、実社会の現象をもとに 考える。 【学びに向かう力・人間性等】・ ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、 理解の補助とする。考えたことについて、 、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1合端末の活用 等 評論『「である」ことと「する」ことと 「人山真男)・文章の読解 ・文章の読解 ・半世紀以上昔の筆者の指摘が、現 代の日本社会でも有効かどうかを考 える。 ・有効であるなら、それはなぜかを 考える。	0	0	0	どうか、実社会の現象をもとに考えられる。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	0	0	0	16
	【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】	・一人 1 台端末の活用 等				【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】				
2	定期考査									1
学期	単元 情報社会」を生きる II	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『流言とメディア』(佐藤卓 こ)・文章の読解 ・現実のネット社会の状況、特に 「フェイク」「炎上」「ヘイト」などがどう。 ・問題とどのように向き合うべきかを考え、発表し合う。 ・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『落語の中の経済学』(大竹文雄)・文章の読解 ・筆者の挙げている落語を動画などで観聴する。 ・経済現象が日常生活の中でどのよ		0		単元 「情報社会」を生きるⅡ 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・現実のネット社会の状況とリアルに照らし合わせ、筆者の意見を身近な問題としてとらえられる。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達サることができる。 単元 経済について考える 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる。思考力・判断力・表現力等】 ・経済現象が生活の中にどのように表れているか、自分の生活をふりかえって考えられる。	0	0	0	8
	る。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、 理解の補助とする。・考えたことについ て、わかりやすく伝達する 定期考査	うに見られるかを指摘する。				【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。				1
	単元	・指導事項・教材				単元				
3 学期	【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】	・一人 1 台端末の活用 等				【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】				

年間授業計画 新様式 若葉総合高等学校 令和 6 年度 教科 科目 文学国語 国語 国語 科 目: 文学国語 単位数: 対象学年組:第 3 学年 A 組~ F 組 (A, C, E:筒井) (B, D, F:大西) 教科担当者: 大修館書店『文学国語』 使用教科書: 教科 国語 の目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。 【知 識 及 び 技 能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

 村目
 文学国語
 文学作品を主体的に読むことを通して、多様な解釈の可能性を知り、自らの感性を磨き、深く共感したり豊かに想像したりする力を 身につけさせることを目指す。
 文学作品を主体的に読むことを通して、多様な解釈の可能性を知り、自らの感性を磨き、深く共感したり豊かに想像したりする力を まままする社会生活に必要な国語の知識や 技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化 に対する理解を深めることができるようにす る。
 【学びに向かう力、人間性等】

 に対する理解を深めることができるようにする。
 深く共感したり豊かに想像したりする力を は悪きがもつ価値への認識を深めるとともに、 もに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で 伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めた りすることができるようにする。
 生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深 め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする 態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	話・	領域書		評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	単元 随想・評論 知識及び技能 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『桜の中で、時が重なり合う』 桜に対する筆者の考えと自分の考えとを比較することで、自分の生き方についての考えを深める。 教材 教科書、ワークシート、端末入力	0	0	0	単元 随想・評論 【知識及び技能】 ○言葉が、筆者の「桜」に対する想像を膨らませ、深めるために用いられていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○本文が5つの段落と2つの段落の2通りに分けられる構成であることを理解している。 ○本文をふまえ、筆者の「桜」に対する想像の独自性について理解している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○筆者の「桜」に対する考えと自分の考えを比較することで、自分の考えについて理解を深めようとしている。	0	0	0	10
	定期考査						0	0		1
学	単元 小説 「知識及び技能」・情景の豊かさや心情の機能を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 [(1) イ] 【思考力・判断力・表型力等】・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。 [B(1) オ] 【学びに向かう力・人間性等】時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 『舞姫』 登場人物の心情理解をとおして、自己の生き方や他者との関わりを学 ぶ。 本格的な小説を読み味わうことで、 読解に必要な総合的な力をつける。 教材 教科書・便覧・端末入力	0	0	0	単元 小説 【知識及び技能】 ○作者についての知識をもち合わせ、日本近代文学史の大まかな流れを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○作品のあきずじをつかみ、各段落の内容や展開を理解している。 ○豊太郎の気持ちの推移を考えながら、整理している。 ○作品のテーマについて、自分の考えを書き留めたり、感想文にまとめたりしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ○小説を読み、登場人物の行動や心情、情景を味わおうとしている。 ○作品のテーマや感想などについて、話し合いに参加し、自分の意見を述べようとしている。	0	0	0	15
	定期考査						0	0		1
2	単元 小説 「知識及び技能」 ・情景の豊かさや心情の機能を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 [(1) イ] 「思考力・判断力・表現力等」・「競むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などの関係をよまえ、作品の解釈を深めている。 [B(1) オ] 【学びに向かう力・人間性等】 時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の 境遇を理解しながら、作品を読み味わおう トレエアルター	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『舞姫』 登場人物の心情理解をとおして、自己の生き方や他者との関わりを学 ぶ。 本格的な小説を読み味わうことで、 読解に必要な総合的な力をつける。 教材 教科書・便覧・端末入力	0	0	0	単元 小説 【知識及び技能】 ○作者についての知識をもち合わせ、日本近代文学史の大まかな流れを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○作品のあらすじをつかみ、各段落の内容や展開を理解している。 ○豊太郎の気持ちの推移を考えながら、整理している。 ○作品のテーマについて、自分の考えを書き留めたり、感想文にまとめたりしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ○小説を読み、登場人物の行動や心情、情景を味わおうとしている。	0	0	0	10
学	定期考査						0	0		1

		職曲の形式と表現を理解する。 作品に描かれた登場人物の心情や関係性について考えを深める。 教材 教科書、ワークシート、端末入力		0	0	単元 【知識及び技能】 ○戯曲の形式およびその表現や特徴などについておおむね理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○戯曲の特徴を理解し、内容や構成、展開、描写のしかたなどに着目しながら解釈している。 ○登場人物のセリアを読み解くことを通じて、登場人物の境遇や心境、関係性をおおむね説明している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○戯曲の形式や表現に興味をもち作品んを読み味わった成果を言葉で表現しようとしている。	0	0	0	13
	定期考査						0	0		1
3 学 期	【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係 を押さえ、作品の魅力を読み味わう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・大学入試問題 ・漢字、語彙テスト ・文学史の復習 大学入試に向けて、実践的な知識を 身に着ける。 教材 教科書、ワークシート、端末入力	0	0	0	単元 【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機徹を表す語句の量を増し、 文章の中で使うことをとおして、語感を磨き話彙を豊かにする。 [(1) 4] 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。 [B(1) ア] 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。	0	0	0	2
	定期考査									

1 11-3222-1-1-1						
若葉総合高等学校	令和	6 年度 教科	保健体育	科目	体育	
教科: 保健体育 科	目:	体育	単位数: 3	単位		
対象学年組:第 3 学年 A 組~	F 組			•		
教科担当者:		(ABCDEF∶小原・榎本・謌	高木・栗原・松井	・小檜╽	1)	

教科

使用教科書:

保健体育

の目標:

体育のそれぞれの種目に合わせた見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学 習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進お よび発展に寄与する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

ステップアップ高校スポーツ

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かうカ、人間性等】

各種目の生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目	体育		体育のそれぞれの種目に合わせた見方・考え方を働かせ、記 習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の よび発展に寄与する資質・能力を育成する。	
	【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
びを深く味わい, とができるよう!	†画的な実践を通して、運動の 生涯にわたって運動を豊かに こするため、運動の多様性や体 るとともに、それらの技能を身	継続するこ 力の必要性	し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも に、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	単元 球技 (ゴール型) 「知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、 運動の合理的、計画的な実践を通して、 運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯 にわたって運動を豊かに継続するを持た。 を力をして、 運輸するととうに を力を必要性について理解するととうに を力を力を を力を を力を を力を を力を を力を を力を を引きない、 生涯にわたってし、 合理的、 計画的な とをも をかの課題を発見、 合理的、 計画的な とをして、 をかの課題を発見、 自理的、 とともに なの課題を発見、 自力を をかの課題を発見、 自一なとと に伝え を必のに向けて 思考えたことを 他者 に伝え るを養う。 【学びに 向かう力・ 人 間性等】 運動における験組む、 互いにある。 を変して、 となどを に、 を変して、 を重して、 を変して、 を変して、 と変して、 を変して、 となどを に、 を変して、 と変して、 を変して、 と変して、 を変して、 となどを に、 を変して、 と変して、 を変して、 と変して、 とを とともに、 を変して、 を変して、 となどを に、 を変して、 となどを に、 を変して、 と変して、 を変して、 と変して、 とともに、 を変して、 を変して、 と変して、 とともに、 を変して、 を変して、 と変して、 とともに、 を変して、 とを変して、 と変して、 とを変して、 と変して、 とを変して、 と変して、 とを変して、 と変して、 と変して、 とを変して、 とをををでして、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 となどを に、 となどを に、 となどを に、 となどを に、 となどを に、 となどを ともに、 を変して、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 と変して、 となどを に、 となどを に、 となどを に、 となどを ともに、 を変して、 と変して、 と変して、 と変して、 となどを に、 となどを に、 となどを に、 となどを ともに、 を変して、 となどを に、 となどを に、 となどを ともに、 を変して、 となどを に、 となどを ともに、 を変して、 となどを に、 となどを に、 となどを に、 となどを とない	・指導車項・教材 ・一人1一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み	0	0	0	25
1 学期	単元 球技 (ネット型) 「知識及び技能] 運動の合理的、計画的な実践を通して、 運動の企業しきや喜びを深く味わい、生涯 にわたって運動を豊かに継続することが 体力の必要性について理解するととも に、それらの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに維続するため、 の課題を発見し、合理的な解しるといるの課題を発見、合理的な解しるとと伝えるかの課題を発見、合理的な解しるととに表めの課題を思考し、合理的な解しるとをして、 とでいて同かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験かするを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験かする。 して、公正し取り組む、互いに協なする。 自己の違いを大切にし、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親 しむ能度を美う。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・一人1台端末の活用 等 ・一人2台端末の活用 等 戦術を考えゲームがでがし、課題を分け、課題解シウボし、練習を選択してきた技能を生から、は、複換業を行う。チーム向しながと協力しながら、課題解決に向けも協力しな後割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み	0	0	0	25
	定期考査						

	単元 球技 (ゴール型) 【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、 運動の変しさや喜びを深く味わい、生涯 にわたって運動を豊かに継続するこ様やや かの必要性について理解するととも に、それらの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するため、理題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判するとともに、るかの課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考と判断するとともに、る力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責化を果たす、ようとするなどの意	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・一人1台端末の活用 等 ・一人1台端末の活用 等 ・一人1台端末の活用 等 ・できるようにする。テームで課題を分析し、課題解 ・方になる。 ・た技能を生かし、技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイト協力しながら、課題解決に向けがあり、分担した役割を果たし、運動に 取り組む姿勢を育む。	提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み 提出物への取り組み	0	0	0	25
2 学期	運動の合理的、計画的な実践を通して、 運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯 にわたって運動を豊かに継続することを作 体力の必要性について理解するととに、 それらの技能を身に付けるよう。 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】	・指導事項・教材 ・一人1合端末の活用 等 戦術を考えが一ムができるようにする。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。これまで修得とできる。チームメイトは振授業では、農解学と協力しながら、開贈解と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	提出物への取り組み 出席状況 実技デスト これらを総合的に判断する。 【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技デスト これらを総合的に判断する。 【学びに向かう力・人間性等】	0	0	0	30
3 学期	【学びに向かう力・人間性等】	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等	授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 単元 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】				
<u> </u>	定期考查						合計

若葉総合高等学校 令和 6 年度 教科 外国語 科目 英語コミュニケーション皿

科 目: 英語コミュニケーションⅢ 単位数: 4 単位 外国語 教 科:

対象学年組:第 3 学年 A 組~ F 組

教科担当者:([R]AB、CD、EF:佐藤)([G]AB、EF:中村吉)([G]CD:宮崎)

使用教科書: My Way English CommunicationⅢ

の目標: 情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。 教科

【知 識 及 び 技 能】 外国語に関する理解を深めるとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる 技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面などに応じて、日常的・社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

英語コミュニケーションⅢ の目標: 五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す 科目

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働き などの理解を深めるとともに、これらの知識 を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと による実際のコミュニケーションにおいて、目 的や場面、状況などに応じて、適切に活用でき る技能を身に付けるようにする。 はあらり、利的が、表現がもは コミュニケーションを行う目的や場面、状況な どに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、 詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解 したり、これらを活用して適切に表現したり伝 え合ったりすることができる力を養う。

				_	領域	ŧ						
単元の具体的	な指導目標	指導項目・内容	聞	読	話[や]	話[発]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
Lessonl "Pricele: "Priceless" Commur Friceless" Commur 「他の大きないた。 「と力をなった。」 「世解ししいの考う。」 「は解する。 「は、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いいでは、いい	nity nity nity nity nity nity nity nity	 ・指導事項本文読解、内容理解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用等単元末で項の確認アンケケート、の既習が正かり、中ト、の民習が活動での使用、音読の録音、英作文課題等 	0	0	0	0	0	【知識及び技能】・関係代名詞(主格) / 付帯状況withな 地質合計を語法・表現を理解している文法事項や語法・表現を理解して書き語法・表現を理解して書きを語法・表現を理解して書きない力で、書きを表して、 (重要な () では、 () がは、	0	0	0	14
Lesson 2 Nihonium—A New E Japan ●コールニーウムが発見表 とができる。情報を高級を持った。 [L]やきる。情報を高級をき の要書る。様ををは、多考さらを報をを [Sや報え)を報名を 「Sを報名を 「Sを報名を 「Sを報名を 「Sを報名を 「Sを報名を 「Sを報名を 「Sを表ことないる。」 「Sを表ことないる。 「Sを表ことないる。」 「Sを表ことないる。 「Sを表ことないる。」 「Sを表ことないる。 「Sを表ことないる。」 「Sを表ことないる。」 「Sを表して、これのできます。 「Sを表している。」 「Sを	とされた深め 話とが 章を ない また で	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・関係副詞/現在完了進行形/強調構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。ホニウムが発見された経緯につい技能を身に付錯報を表して、なる方に錯報を表して、ななさを発展させる技能を身に付錯報を対して、大大なさせる技能を身に付けて、以下、大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	0	0	0	14

定期考査								0	0		1
ILesson 3 Tea in Desert Climates ●中東やアフリカでお茶が多く飲まれる理由について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を誘み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的にきる。 [S発]多様な語句や文を用いて、して伝えることができる。 [W]多様な語句や文を用いて、はて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、内容理解、音話練習、会話活導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、事語帳、リスニング教材、教科書、リスニング教材、教科書教材サイト ・ 一人 1 台端末の活用 等 中空での正記事項の確認アンケー・・ 中、元事事でののでは、 英作文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・現在完了 / 関係代名詞の非制限用法 / help+0+動詞の原形などを含む文章語 み取るために必要となる文法事項 法・表現を理解している素が多く飲まれる 理由にする。・中東やアフリカでお茶、理解するための 技能を身考え、気持ちなどを論理的伝える ・情報や済え、成方文章を、諸・で説表現を自ている。 ・情報やから成る文章を表げて、 を書いている。 【思考やからなる・特拠を述べるを理解している。 【思考やアフリカでお茶がままれる 理解している。 【思考やアフリカでお茶がままれる 理解している。 【思考やアフリカでお茶がると対策の消費を読み取り、ないて理解を深めるの講義を派えて の消費を読ん、料断力、表現力等】 ・理由に費が多いて、 理由に費が多いて、 理由に対して、 を適用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、 主体的に取り 組んでいる。	0	0	0	14
Lesson 4 The Benefits of Origami ●折り紙の効果について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳して伝え合うことができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えとができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えとができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えたとができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音話練習、本文記解、大本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等中学での既習事項の確認アンケケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・help+0+動詞の原形 / 助動詞のついた help+0+動詞の原形 / 助動詞のついた受け身などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 「根考力、知断力、表現力等】 ・折り紙の効果について理解を深めるために、折り紙がもたらす4つの効果についてのプレゼンテーションを読明や書きがでのプレゼンテーションを読明や書きがでのプレゼンテーションを読明や書きが変な情報を読み取り、文章の展開や書きを記るを捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	0	0	0	14
定期考査								0	0		1
Lesson 5 The Mysteries of English Spelling ● 英語のつづりの特徴について、 理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を誘致を捉えることができる。 [R]必要な情報を誘致を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳る。 [S発] 多様な語句や文を用いる話して伝えるうことができる。 [S発] 多様な語句や文を用いる話して伝えるとができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複的段落からによびできる。 [W] 多様な語句や文を用いて、はいまして表して、 「W] 多様な話の段落からる。	 ・指導事項本文読解、内容理解、音読練習、会話活導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、書教材サイト ・一人1 台端末の活用 等 中学での表記をする。 ・一人1 を端末のがである。 ・一人1 を端末のがである。 ・一人1 を端末のができます。 ・一、中、いの場所を表している。 ・一、大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0	0	0	0	0	【知識及び技能】・関係代名詞(主格)/省略などを含事 ・関章を語が表現るために必要となる。 ・英や語説・表現のではでいている。 ・英にかりのでは、表現力にないでいる。 ・英にかりのでは、表現力に対している。 ・英にかりのでは、表現力に対している。 ・英にからないでは、表現力に対している。 ・英には、一般では、表現のでは、表現のでは、表現のでは、表現のでは、表現のでは、では、表現のでは、表現のでは、表現のでは、表現のでは、表現のでは、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現では、表現				14

	Lesson 6 A New Discovery in the Nasca Lines ●ナスカの地上絵研究とAIの活用について、連解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えるうことができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト・一人1台端末の活用 等単元末でのあかえり、中、リスニング活動での使用、音読の録 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・現在完了の受け身/過去完了の受け身/分詞構文などを含む文章を読み取るために必ったる。 ・サスカの地上絵研究とAIの活用についてのけけれての対けての対した経研究とAIの活用についましたがである。 【思考力、判断力、研究とAIの大部では、サスカの地上記事を表して、対して理解をAIの大部で、大の利力の地上記事となる。 ・サスカの地上記の展開に注意や表したが、詳細を要数な情的に活でるために、決した。とについば報を変な情的に表示ととについが必要を目常生活で表しために、、情報を変数の段を表して、表情でやや考えととについがのよることに表した情報などを複数ので伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	0	0	0	14
2	定期考査 Lesson 7	・指導事項 本文読解、内容理						【知識及び技能】	0	0		1
学期	Lesson Today's Trash is Tomorrow's Treasure ●アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動についてきる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を聞き捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳して伝えることができる。 [S発] 多様な語のや文を用いて、情報や考えを論理的に詳して伝えることができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えな語の段落書いて、は、記述の段本書による。	・相等等項 マス配肝動、 日本文に 即等 ・ 教材 教科書、 ワークブック、 単語帳、 リスニング教材、 教科書、 サークブック 教材 サイト・ 一人 1 台端末の活用 等 単元署事項の確認アンケート・ での既習事項の確認で 使用、 音読の録 等	0	0	0	0	0	「別職及のでない。」 ・現在完了進行形 / 過去完了の受け身 / 分詞構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・アイナト・シーセイさんのアップサイクル活動のインターネット記事を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】・アイカーとでは多のアップが出来である。 ・アイサト・シーセイとなのアップが出来でいた。文章の展開に対しながらが出来を表しながられて、文章の展開に変や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	0	0	0	14
	Lesson 8 Nap Time at School ●学校に昼寝の時間を導入することの是非についてきる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を誘み取り、文章の展開やきる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開やきる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報を含うことができる。 [S発]多様な語のできる。 [S発]多様な語のできる。 [S発]多様な語のできる。 [S発]多様な語のできる。 [S発]のおいて、情報を考えを論理的に詳して伝えることができる。 [W]多様な語できる。 [W]多様な語のできる。 [W]多様な語のできる。 [W]の表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述できる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導・教材 教科書、ワークブック大教材、教科書、リスニング教材、教科書教材サイト・一人1台端末の活用 等・一人元末でのあかえりケート・の民習事項の確認で使用、音読の録を作文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】・前置原保代名詞 / 分詞構文 / 比表 / 仮要 / 保護 / 仮要となる文法事項や語法・表現 を が / 仮要となる文法事項や語法・表のに解している。 ・ 学にいての計論の内容を読みすることの時間を導入することの時間を導入するで、 と の の の ら で を す と で を で か に の い で が ら 、 が ら 、 が ら 、 が ら 、 が ま を で に 付 報 で い と と の と と で に い と を で に 付 と で を で に で ま を の い と で で に で ま を の い と で で に で ま を の い と で で い に る に と の で は で を す と の の ら 必要 を で に て 定 で の い ら 、 で さ に て 定 で で に で ま を で に て き で で に て き で で に て を で に て と の を で に て と で で に て と で で に て と で で に て と で を で に て と で で に て と で で に て で 意 で で に て を す ら 、 さ に て を で に て で ま を で に て で ま を で に で ま を で に で ま を で い な ら 、 で に て で ま を で い な ら 、 で い ら 、 で で い な に で で い な に で い な に で い な に で で い な に で い な に で い な に で い な に で い な に で い な い な に で で い な い な に で い な い な に で い な い な に で い な い な に で い な い な に で い な い な に で い な い な に で い な い い い い い な い い な い い い い な い い な い い な い い い い な い い い な い い い い な い	0	0	0	14
	定期考査								0	0		1

・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習等・数材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書 フークブック、単語帳、リスニング教材、教科書 教材サイト・一人 1 台端末の活用等ロイロノート等・一人 1 台端末の活用等ロイロノート等・正確教の段落から成論理的に詳しく書いて、情できる。	11	111
--	----	-----

高等学校 令和6年度(3学年用) 教科 外国語 科目 実践英語

単位数: 4 単位 教 科: 外国語 科 目: 実践英語

対象学年組:第 3 学年 A 組~ F 組

教科担当者: (A組:田邊、佐藤)(B組:中村、宮崎)(C組:田邊、藤村)(D組:中村、髙橋)(E組:中村、宮崎)(F組:田邊、宮崎)

使用教科書: (MY WAY English Communication Ⅲ

の目標: 情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。 教科 外国語

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を5技能によ 【知 識 及 び 技 能 】る実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付 けるようにする。

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英 【思考力、判断力、表現力等】語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活 用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等】 英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的 はながら、主体的

の目標: 五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・ 能力を育成することを目指す 科目 実践英語

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
し、話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付け、情報や考え、気持ちなどを、基本	図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉える。情報や考え、気持などを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝えあったりする。	話されたり書かれたりする文章を聞いたり読んだりして、必要な情報を聞き取ったり読み取ったり話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉える。取り組みに関して見通しを立てたり、振り返ったりして自らの学習を自覚的に捉える。

				領域	ţ						
単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	聞	読	話[や]	話[発]	咿	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
"Priceless" Café, "Priceless" Community アメリカにある値段のないカフェ"ComeUnity café" における相互扶助の仕組みと地域社会におけるカフェの働きについて学び、人道的な助け合いの望ましい形を考える。 [L] 「お金を使わない生活をしている人」についてのプレゼンテーションを聞いて、必要な情報を聞	・指導事項 ・指導事項 ・指導事務 ・表話活動、語彙者 ・教材 ・教材 ・教科書、フラック ・教材 ・教科書、フラック ・教材 ・教科書、フラック ・教材 ・力の ・教材 ・一人1 ・一人1 ・一人1 ・一一人1 ・一一人1 ・一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	0	0	0	0	0	【知識及び技能】・関係代名詞(主格) / 付帯状況withなり、情際係代名詞(主格) / 付帯状況withならなり、	0	0	0	12

Japan [L]シャボン玉を使った実験についての対話を聞いて、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R] ニホニウムが発見された経緯について科学雑誌の記事を読ん	・教材 教科書、ワークブック、 単語帳、リスニング教材、教科書 教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学で の既習事項の確認アンケート、リ スニング活動での使用、音読の録 音、英作文課題 等		0 0		0	【知識及び技能】 ・関係副詞 / 現在完了進行形 / 強調構 文などを含む文章を読み取るために必要 となる文法事項や語法・表現を理解して いる。 ・ニホニウムが発見された経緯ための技能 を身に付けている。 ・試情報やおる。との利点にしく話情報やされて、会話を発展させるだとするとどを詳技能を ・試情報やされ、会話を発展させるが発達させる。 ・I recommend・・/ I should・・を適切に説 ・I recommend・・/ I should・・を適切に説 ・I 中におススメオする場所などについて説 ・ 田考コースメオする場所などについて説 ・ 理解を深めるためためて、学雑なのの発見にからといれて、発達の展開、にが発きを表したが、に観光を変した。、 説 一、 に できる。 【思考コーウムのためて見 された経緯での表現である。 ・ 直にかいる。 ・ 直体的に関する ・ 直体的に単する ・ は に いて、主体的に取り 組んでいる。	0	0		12	
---	---	--	-----	--	---	---	---	---	--	----	--

	· 学	定期考査								0	0		1
Benefits of Origami 折り新の効果について、理解して 考えを深めることができる。 自分が好きなスポーツや趣味がも、 たらず効果について、意見を交換 したり、書いて伝えたりすること b ができる。 [L] ミウラ折に関する対話を聞いて、話見を変換に対するがあることができる。 (R) 折り紙の効果についてのブレゼンテー ンラーションを説んで、必要な情報を開き取り、概要や要点、 詳細を目的に応じて捉えることができる。 (R) 折り紙の効果についてのブレゼンテー ションが活動での使用、音流の録 着、美作文課題 等 「と考え、気持りは各種性のなスポーツや趣味がもたらす効果について、多様な言語や文を用いて、情報や考え、 気持りなどを強悪的に詳しく話して 伝え合い、会話を発展させることができる。 「窓利自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、多様な言語や文を用いて、情報や考え、 気持ちなどを強悪的に詳しく話して 伝え合となるととができる。 「国の自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、グルー プで話し合った内容を基に、多様な 言語や文を用いて、情報や考え、 気持などをも強性的に詳しく 話して伝えることができる。 「関・自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、グルー プで話し合った内容を基に、多様な 言語や文を用いて、情報や考え、 気になることができる。 「関・自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、グルー できる。 「国・自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、多様な 言語や文を用いて、情報や考え、 気にあり組む態度】・ ・国の紹介を変語で発表することができる。 「国・自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、人に、多様な 言語や文を用いて、情報や考え、 気になどを強悪的に詳しく 活して伝えることができる。 「関・自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、多様な 言語や文を用いて、「情報や考え、 気になるとができる。 「関・自分が好きなスポーツや趣味がもたらす効果について、多様な 言語や文を用いて、「情報や考え、 気持などを複数の良溶からなる文章で、 論理的に詳しくますることができる。	期	Besert Climates 中東では Interes 中東東で Climates 中東東神ア Climates 中東東神ア では 大きな 大きな 大きな 大きな 大きな との表 では たきなした いる 関語 ここれ ままな との表 に こう でいる では いる 関語 ここれ で は で かって 関語 を で との とが で との とが の とが の とが の とが の とが の と	解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書、サークで教材サイト・一人1台端末の活用 等単元でのふりかえり、中学で既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録	0	0	0	0	0	・現在完了 / 関係代名詞の非制限章を ト・現在完了 / 関係代名詞の非制限章を となる文法事項や語 み取るために必要となる文法事項や語 ・中期ででお茶、理解している茶、理解するとのでは ・中期でではない。となる文法事項を ・中期でではない。のでは、 ・中期でではない。というでは、 ・情報をおいるのでは、 ・情報を必ずののでは、 ・情報を必ずのでは、 を書いてが、 ・情報を必ずのでは、 ・情報を必ずのでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・では、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・のののでは、 ・ののでは、 ・ののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・ののののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・ののののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・ののののでは、 ・のののでは、 ・のののでは、 ・ののののでは、 ・のののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・ののののでは、 ・のののののでは、 ・ののののののでは、 ・のののののののでは、 ・のののののののでは、 ・ののののののののののでは、 ・ののののののののののののでは、 ・しいのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	0	0	0	12
		Benefits of Origami To Grigami	解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等・教材 教科書、ワークブックを書き帳、リスニング教材、教科書、サークで教材サイト・一人1台端末の活用 等単元末でのふりかえり、トト、リスニング活動での使用、音読の録	0	0	0	0	0	・help+0+動詞の原形 / 助動詞のついた受け身などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・折り紙の効果についてのプレゼンテーションを、理解するための技能を身に付けている。 ・popular, good, excitingなどの形容詞を駆使して国の魅力を英文で書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・折り紙の効果について理解を深めるために、折り紙がもたらす4つの効果についてのプレゼンテーションを読んでいてのプレゼンテーションを読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えている。 ・国の魅力を英語で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り	0	0	0	12

できる。 「R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 「Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 「SP、	て考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・数材 教科書、ワークブック、						【知識及び技能】 ・関係詞の用法を理解し、簡単な英文を書くことができる。 ・英語のつづりの特徴についてのブログを読み取る技能を身に付けている。				
[W]・多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ・関係詞を適切に使って英文を理解し、書くことができる。 Lesson 6 The Mysteries of English Spelling ●英語のつづりの特徴について、 理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や主き手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開できますの意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して	[R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話し	・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学で の既習事項の確認アンケート、リ スニング活動での使用、音読の録	0	0	0	0		・英語のつづりの特徴について理解を深めるために、英語のつづりの特徴について理解を深いてのブログを読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細でもりの特徴について収入を深めるために、英語のつづりや新しい、表について、多様な語ので、を用いて、またいて、多様な話話して伝え	0	0	0	
The Mysteries of English Spelling ●英語のつづりの特徴について、理解して考えを深めることができる。 理解して考えを深めることができる。 「L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 「R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 「R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 「Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して	[W]・多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ・関係詞を適切に使って英文を理							・上記の各項目について、主体的に取り				
単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音を表れている。 展開や書き手の意図を捉えることができる。 「Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して	理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることが	解、音読練習、会話活動、本文に 即した会話、音声指導、語彙指導 等 ・教材 教科書、ワークブック、 単語帳、リスニング教材、教科書 教材サイト						・My favorite ~ is …の表現を使って 好きなものを紹介できる。 ・正しい発音で日常会話ができる。 ・現在完了の受け身・過去完了の受け 身・分詞構文などを含む文章を読み取る ために必要となる文法事項や語法・表現 を理解している				
	[R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して	単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録	0	0	0	0	0	・ナスカの地上絵研究とAIの活用について理解を深めるために、ナスカの地上絵研究とAIの活用についての科学雑誌記事を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ・日常生活でAIに期待することについて	0	0	0	ı
	て伝えることができる。 [W]・多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて							【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り 組んでいる。				

	定期考査								0	0		1
学	Lesson 7 Today's Trash is tomorrow's treasure アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動についてできる。 [L]必要な情報を聞きを捉えることができる。 [L]必要な情報を聞きを捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、ることができる。 [R]必要な情報を読み取りを捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情してる。といて、にいているののでは、といているのできる。 [Sや] 多様な語句や文を用いさる。・絵や写真を見てそれが何なることができる。 [S発] 多様な語句や文を用い	・指導事項 本文読解、内容理解、音音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書・リークブック、単語帳、リスニング教材、教科書・中、リスニングを表示ののでは、音流ののでは、音流ののでのでのでは、音流の録音、英作文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・比較の用法を理解し、簡単な英文を書くことができる。 ・現在完了形/過去完了の受け身分 にとができるを含む文章を読み取るため に必要となる文法事項を記述・表現を理解している。 ・アイサト・シーセイさんのアップが入りができる。 ・アイ動のインターネット記事を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現明し、関かれたことに対している。・アイサト・シーセイとのアッツに対し、とに対して関がでプサについて関ができる。インル活動について理解を深めアッツに活動について理解を深めアッツに活動について理解を深めアッツに活動に対け、クを表し、対して、クル活動に対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、		0	0	18
	て、情報や考えを論理的に詳し く話して伝えることができる。 [W]・多様な語句や文を用いて、											
	情報や考えなと、 文名 R Nap time at School 学校の R Nap time at School 学校の 学校の時間できなどを できなできないが聞図を、できなりえる。 R Jとを R Jとを R Jとを R の	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材・教科サイト ・一人1台端末の活用 等単元末でのふりかえり、トー・の既習事項の確認アンケート語の野習事項の確認アンケテー・の野での野での共用、等等での共産が活動で使用、等等での発力活動で、英作文課題 等	0	0	0	0	0	【主体的に学習に取り組む態度】 【知識及び技能】・適切な感情表現を使って自分の気持ち・適切な感情表現を使って自分の気持ちを述べきる。とができる。・前置に法などを含む文章を読み表現を当して必要となると変を書法・表現の時間を導を説して必要に付けている。時間の内容を読みを表現の時間を導入が表現の時間を導入が表現の時間を導入が表現が表現の時間を導入が表現がある。とのの時間をでは、大きでいてる。を導入があることのの時間をでは、大きなに、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないででは、大きないである。とのでは、大きないでは、大きないである。とのでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないの時間を対しては、大きないのというなが、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのは、大きないのでは、大きないいのでは、大きないのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	0	0	0	17
兴	<自宅学習>Reading 2 Rules are Rules? ◆物語「規則は規則?」について、理解して考えを深めることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト・一人1台端末の活用 等単元末でのふりかえり、トー、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・これまで学んできた諸事項をもとに、物語を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「規則は規則?」の物語について理解を深めるために、「規則は規則?」の物語を読んで、文章の展開を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	0	0	0	30

教科 総合的な探究の時間 科目 マイプロジェクトⅡ 若葉総合高等学校 令和 6 年度 単位数: 2 単位

 教 科:
 総合的な探究の時間
 科 目:
 マイプロジェクトII

 対象学年組:
 第 3 学年 A 組~ F 組

総合的な探究の時間の目標:

(1:星山)(2:田村)(3:筒井)(4:田中)(5:中村)(6:小原)(7:若田)(8:桐澤)(9:宮崎)(10:田邊)

(11:松本)(12:村井)(13:吉田)(14:大内)(15:佐藤)(16:土方)(17:高木)(18:尾関)

探究活動による基礎知識の定着、広い人間関係の形成、学習成果を発展させる努力を通して、 将来の展望を持ち、責任をもって自己決定する

教科担当者: 使用教科書:

教科

【知識及び技能】課題の発見と解決に必要な知識と技能を身につけている

【思考力、判断力、表現力等】 情報収集・分析力と他者に伝える表現力を身につけている

【学びに向かう力、人間性等】 計画的に粘り強く取り組む実行力を身につけている

科目	マイプロジェクトⅡ	の目標:	自発的な探究活動を通して、研究成果を論文とプレゼンテ	ーションに集大成する
	【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
をしている	関心を自覚し課題を見つく くりに必要な基礎知識が、		①必要な情報を得る手段を知り、調査をすることができる ②知りえた情報をまとめ、適切に相手に伝えることができる	①学習成果を振り返り、さらに発展させようとしている。 ②提出締切を守って、計画的に粘り強く取り組んでいる

単元 オリエンテーション・論		評価規準	知	思	態	配当 時数
【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究 する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 論文の書き方、体験活動の方法、 自分の班を確認し、面談の中で自 らの研究を説明させる	単元 オリエンテーション・論文執筆 【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究している。	0	0	0	6
単元 課題研究・中間発表 【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ①各自の研究テーマに基づき、担 当教員が適宜アドバイスをして、調査研究、論文制作活動を行わせる。 ②現段階での口頭発表を行い、論 文をまとめていく機会にさせる。	単元 課題研究・中間発表 【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究している。	0	0	0	10
定期考査						
単元 課題研究 【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ①各自の研究アーマに基づき、担 当教員が適宜アドバイスをして、 調査研究、論文制作活動を行わせる。 ②各自がアンケート、インタ ビュー、フィールドワーク、実 験・観察、作品制作、作曲演ススと どの体験活動を行い、その成果を まとめる。	単元 課題研究 【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。 【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】自分が関心をもつことがらについて探究している。	0	0	0	10
単元	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 論文を校正し、表紙、目次、参考 文献を作成・添付する。	単元 論文完成 【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究している。	0	0	0	6
目で 目で 書い 目で	【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】自分が関心をもつことがらについて探究する。 「単元」 論文完成 論文完成 無政及び技能】 論文完成 無政を作成する。 【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】	【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究 大会出場、演技パフォーマンスなどの体験活動を行い、その成果をまとめる。 単元 論文完成 【知識及び技能】 論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。 【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察する。	【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 ②各自がアンケート、インタ ビュー、フィールドワーク、実 動・観察、作品制作、作曲演奏、 大会出場、演技パフォーマンスな どの体験活動を行い、その成果を まとめる。 「学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究 「論文を作成する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 「思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究	【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 ②各自がアンケート、インタビュー、フィールドワーク、実験・観察、作品制作、作曲演奏、大会出場、演技パフォーマンスなどの体験活動を行い、その成果をまとめる。 「学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究 「知識及び技能」 論文を作成する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 「思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究している。	【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 ②各自がアンケート、インタ ビュー、フィールドワーク、実 験・観察、作品制作、作曲演奏、 大会出場、演技パフォーマンスな どの体験活動を行い、その成果を まとめる。 「学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究 とある。 「思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について探究 を作成・添付する。 「思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 「思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 「学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究している。	【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 ②各自がアンケート、インタ ビュー、フィールドワーク、実験・観察、作品制作、作曲演奏、 大会出場、演技パフォーマンスなどの体験活動を行い、その成果をまとめる。 単元 論文完成 「知識及び技能」 論文完成 「知識及び技能」 論文作成する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察する。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】

\vdash	単元 班内発表・進路活動	・指導事項・教材	単元 班内発表・進路活動			_	
	【知識及び技能】 自分の論文の要点を理解し、まとめたうえで発表する。 【思考力・判断力・表現力等】 わかりやすさや聞き手にとっての興味深さを工夫して発表する。 【学びに向かう力・人間性等】 自他の探究成果の発表から、さらに改善 や精査をするために探究する。	・一人1台端末の活用 等 ①完成した論文について口頭発表を行い、班内で質疑応答を行う。 ②進路活動を行う。	【知識及び技能】 自分の論文の要点を理解し、まとめたうえで発表している。 【思考力・判断力・表現力等】 わかりやすさや聞き手にとっての興味深さを工夫して 発表している。 【学びに向かう力・人間性等】 自他の探究成果の発表から、さらに改善や精査をする ために探究している。		0	0	8
	単元 進路活動・PP作成	・指導事項・教材 ・一人1合端末の活用 等 ・一人1合端末の活用 等 ①班内発表をもとにパワーポイン トの発表資料を作成し、プレゼン テーション練習を行う。 ②進路活動を行う。	単元 進路活動・PP作成 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究している。	0	0	0	8
	定期考査						
学期	単元 パワーポイント発表 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。 単元 学年発表	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 班内で作成したパワーポイントを 使用して自らの論文のプレゼン テーションを行う。 ・指導事項・教材	単元 パワーポイント発表 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について 考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。 単元 学年発表	0	0	0	4
	「知識及び技能」 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。 定期考査	・ 日海寺寺は、30代 ・一人 1 台端末の活用 等 代表者が学年全体でのプレゼン テーションを行う。	「知識及び技能」 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について 考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。	0	0	0	8
\square	7-77	W. ** 41	\(\(\text{M}\) → \(\Lambda\) \(\Lambda\)		<u> </u>		
3 学期	単元 全体発表会 【知識及び技能】 1年間の探究活動の内容を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 自他の探究活動の成果と発表方法について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 探究活動の改善点やより効果的な伝え方について探究する。	・指導事項・教材 ・一人1合計構を活用 等 ①全校で行われるマイプロジェクトⅡ全体発表会を通りて、1年間の調査活動を規り返り、調査研究の方法と、表現の手法についてのまとめをさせる。②表現に工夫を凝らし、多くの人に効果的に伝える方法を考えさせる。	単元 全体発表 【知識及び技能】 1年間の探究活動の内容を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 自他の探究活動の成果と発表方法について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 探究活動の改善点やより効果的な伝え方について探究する。	0	0	0	10
	定期考査						
Ш	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1	<u> </u>	<u> </u>	合計
							H H1